

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち

広報

やないづ

YANAIZU

2

2026 Vol.695



<今月の内容>

02 地域でつながる、見守りと交流の場

04 YANAIZU NEWS LETTER

09 ミライツナガルだより

10 美術館通信

11 柳津町からのお知らせ

15 情報プラザ ほか

表紙／柳津・西山保育所合同クリスマス会(12月24日)

地域でつながる、見守りと交流の場



現在、地域と役場、地域包括支援センターが関わりながら進めている地域コミュニティ活動は、町民の皆さん気が軽く集い、交流を通して社会参加できる場です。高齢化やコロナ禍の影響で、以前からあった自主的に集まる集いの場や、役場が関わる集いの場が減少する中、社会参加は介護予防やフレイル対策に重要とされています。

そのため、高齢者の皆さん気が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう、町民が主体となって無理なく継続できるコミュニティづくりを支援しています。

現在、次のような場所で活動が実施されています。

【地区ごとの活動が10か所】

八坂野・長倉・小巻・軽井沢
大成沢・琵琶首・五置敷・湯八木沢・牧沢
【老人クラブの活動が3か所】

駅通り・やなぎ・久保田

※行政区にとらわれず、数名規模の集まりから始まっている活動もあります。

地域コミュニティ活動について

八坂野地区



大成沢地区



地域おこし協力隊の関わりについて

地域おこし協力隊が、地域の皆さんとの交流や見学のために参加しています。地域の雰囲気や、皆さんの声に触れることで、役場の中だけでは気づきにくい魅力や課題を知る機会となり、今後の地域づくりや情報発信に活かしていく方針です。



地域コミュニティ活動について聞きました

-地域包括支援センター×介護予防担当町民課×地域おこし協力隊担当みらい創生課-

Q1. なぜ今、地域コミュニティ活動が必要なのか?

▼地域包括支援センター(大貫)

高齢化や過疎化に加え、コロナの影響で地域の集まりが減ってしまったことが大きな背景にあると感じます。地域の皆さんから気軽に集まり、日常的に話や交流ができる場所が少なくなっているという声を多く耳にし、改めて「気軽に集まって話す場」の必要性を感じました。

▼町民課(長谷川)

そうですね。地域コミュニティ活動は人と接する機会が少なくなってしまっている町民の方が関わるきっかけとなり、健康で元気に暮らし続けるための介護予防・フレイル対策の場としても、重要な場だと思います。

▼地域包括支援センター(大貫)

地域の声や関心事が見えるのも大きいですね。

Q2. 地域包括支援センターが「協働している」理由は?

▼町民課(長谷川)

介護保険の「地域支援事業」の一つである生活支援体制整備事業を、地域包括支援センターに委託し、一緒に進めています。

▼町民課(長谷川)

「支援する」だけでなく、「地域をつくる」視点が大切になっています。

Q3. 今後、どのように発展していくとよいのか?

▼町民課(長谷川)

実際に地域に入つてもらうことで、今までになかった関係性が生まれるのではないかでしょうか。

▼みらい創生課(三星)

そうなんです。協力隊が行くと、地域の皆さんから声をかけてくれて、新しい関係が生まれます。交流するだけでなく、地域に関する様々なことを学ぶ機会となっています。

Q4. 今後、どのように発展していくとよいのか?

▼地域包括支援センター(大貫)

特別なきっかけがなくても、自然と人が集まり顔を合わせれば声を掛け合える、そんな日常の場として、地域に根付いていくことが理想です。

▼町民課(長谷川)

それぞの地域で、無理のない形で続いていることが大切だと思います。だからこそ、人が動く。協力隊の参加は、その良いきっかけになっていく感じます。

▼みらい創生課(三星)

私も協力隊と共に地域に関わりながら、地域と協力隊が応援し支え合える関係性を築いていきたいと思います。

▼町民課(長谷川)

地域の皆さんと一緒に地域に活動を希望する地域は、柳津町地域包括支援センターへお気軽にご相談ください。

Q5. 協力隊が関わることで、どのような変化が生まれると感じています。

▼町民課(長谷川)

協力隊が地域の日常に自然な関係や可能性が生まれると感じています。

Q6. 地域コミュニティ活動を始めたみたい町民の皆さんへ

地域コミュニティ活動を始め

地域コミュニティ活動は、町民の皆さん「やってみたい」という気持ちから始まります。



次回の広報やないづ3月号では「砂子原地区」の地域コミュニティ活動を紹介します。

無理なく集まれて、自然な形で会話が生まれることが、安心や見守りにつながっていくと 思います。

▼地域包括支援センター(大貫)

協力隊は、それぞれに担当業務を持って活動しています。そ

▼みらい創生課(三星)

地域おこし協力隊が地域の日常に自然な関係や可能性が生まれると感じています。

地域コミュニティ活動を始め

地域コミュニティ活動は、町民の皆さん「やってみたい」という気持ちから始まります。

02 しめ縄教室



12月9日(火)、やないづふれあい館において、しめ縄教室を開催し、9名の方にご参加いただきました。講師の武田光弘さんは、しめ縄に込められた意味や飾り方の心を詳しく説明があり、作手順も分かりやすく指導していただきました。

参加者の皆さんは熱心に取り組み、それぞれ立派なしめ縄を完成させていました。伝統文化に触れる、充実した時間となりました。

03 会津柳津駅舎 AACAP賞2025美術工芸賞



AACAP賞は、建築、美術、工芸、ランドスケープなど、様々な分野が協力、融合し創造された文化的環境と美しい芸術的景観の他、優れた歴史的景観を保存継承するための作品などを対象とした賞で、受賞した美術工芸賞は応募作品の中でも特に美術・工芸の分野で功績のあった作品に与えられる賞です。

無人駅利活用のモデルケースとして、今後も奥会津や只見線の魅力を発信するとともに町内外の人との交流拠点となる取り組みを行ってまいります。

YANAIZU NEWS LETTER

柳津町の出来事(～1月初旬)

01 「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築」事業調印式



▲協定書を取り交した小林町長と公益財団法人B&G財団 菅原悟志理事長(右)

12月8日(月)、「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築」事業調印式が行われ、公益財団法人B&G財団菅原悟志理事長と柳津町長が協定書を取り交わしました。本事業は、B&G財団から支援を受け、防災倉庫の整備や災害発生時に緊急対応ができるよう油圧ショベルやダンプなどの機材配備と重機操作研修などの人材育成を行い、自治体間の災害時相互支援協定の締結など支援体制づくりを推進するものです。

柳津町では安久津地区と砂子原地区に防災倉庫を整備し、油圧ショベルやダンプを格納しています。また、被災地への必要に応じた物的・人的支援を実現するために、配備機材を活用した定期的な研修の実施や、機材の適切な管理等についてとりまとめたものとなります。

今回の協定は、災害発生時や被災地等への迅速な支援を目指し、柳津町とB&G財団との間で締結したもので、平時から、本事業実施自治体や、その他自治体内外の関係機関との相互支援体制の構築および連携の促進を図ります。また、被災地への必要に応じた物的・人的支援を実現するために、配備機材を活用した定期的な研修の実施や、機材の適切な管理等についてとりまとめたものとなります。

06 令和8年町民年頭賀詞交歓会



1月5日（月）、つきみが丘町民センターにおいて、新春恒例の町民年頭賀詞交歓会を開催し、町民、関係者ら88名が出席しました。

小林町長が、町全体が情熱をもって、地域が発展できるよう魅力あるまちづくりを行うと挨拶し、齋藤正志町議会議長、猪俣明伸県議会議員が祝詞を述べられました。

参加者は、それぞれ令和8年の飛躍を誓い、交流を深めました。

天野俊彦町商工会長が乾杯を発声し、歓談後、山内拓也觀光物産協会会长の音頭で万歳三唱しました。

07 私が創る柳津町ミライプロジェクト中間成果報告会



12月18日（木）、昨春にスタートした3つの事業の取組状況を報告する中間成果報告会を開催しました。

【テーマ】

1. 高名な漫画家と西山温泉の関係など、ちょっとマニアックな歴史を学ぶ座談会
2. 琵琶首地区の活性化と馬頭観音像の継承を目的とした新しいお祭り
3. 心身の健康を促進するため小学校や駅舎などを会場として開催した、町民の何気ない日常を切り取った写真展

それぞれの事業について、発表者から事業の成果や想い、今後の展望などについて報告を受けました。

現在、「令和8年度私が創る柳津町ミライプロジェクト」により実施する事業について公募しています。ぜひ、ご応募ください。

04 笑顔あふれる保育所発表会



12月19日（金）、柳津・西山保育所合同で発表会が開催されました。この日に向けて練習を重ねてきた遊戯や劇などを披露し、会場は温かい雰囲気に包まれました。一生懸命に頑張る子どもたちのかわいらしさの姿に、会場からは大きな拍手と歓声が起きました。



05 保育所にサンタがやってきた！



12月24日（水）柳津・西山保育所合同でクリスマス会が開催されました。子どもたちは、自分たちで作ったツリーなどの作品を披露したり、ゲームを楽しむなどして、会に参加していました。最後にサンタさんからプレゼントを受け取ると、目を輝かせながら喜ぶ様子が見られ、子どもたちの心に残る思い出の一ひとときとなりました。

■第4回ミライツナガル会議を開催しました

12月1日(月)、今年度4回目となる「ミライツナガル会議」を開催しました。

今回は、11月29日(土)に開催した中学生向け地域キャリア教育企画「Y-Talk(ワイ・トーク)」事業の報告や、移住希望者に向けた情報発信施策に関する検討などを行いました。

会議内容

1. 「Y-Talk」事業報告

理学療法士として活躍されておりミライツナガル会議の委員でもある大貫皆人さんと、首都圏と広島の二拠点で活動されている「リハノワ」代表の河村由実子さんをゲストにお招きし、会津柳津学園中学校3年生を対象に開催しました。お二人から自身の体験や失敗談を交えたお話をいただいたほか、中学生との対話を通じて、受験や将来について悩む生徒たちが新しい視点を見出す貴重な機会となりました。

2. 移住希望者に向けた情報発信施策検討

移住・定住推進を担当する地域おこし協力隊員である太田航平さんから、9名の地域おこし協力隊員を対象に実施したアンケート結果の報告がありました。アンケート結果から、着任前に欲しかった情報や効果的な情報発信のアイデアなどが移住者目線の貴重な意見として共有され、これをもとに新たなアイデアを出し合いました。

3. 次期ミライツナガル会議委員の募集について

ミライツナガル会議では、次年度からの委員を募集します。詳細については二次元コードから町Webサイトにアクセスしご確認ください。

次回ミライツナガル会議開催のお知らせ

●日時：令和8年2月4日(水) 18:30～ ●場所：やないづ町立斎藤清美術館
見学も大歓迎ですので、次期委員への応募を迷っている方もぜひお越しください。



今回の会議の
詳しい内容および
委員募集については、
次の二次元コードより
ご覧ください。

ミライツナガル会議note



委員募集



08 柳津町消防団パレード・出初式



1月10日(土)、柳津町消防団出初パレードおよび出初式が行われ、消防団員約60名が参加しました。当日は快晴に恵まれ、青空のもと、赤い消防車両が隊列を組み、会津柳津駅から町民センターまでの区間をパレードを行い、火災予防を呼びかけました。

09 七日堂裸詣り



1月7日(水)、福満虚空藏菩薩圓藏寺菊光堂において、千年以上続く奇祭「七日堂裸詣り」が行われました。町内外から参加した190人の下帯姿の男たちが、鐘の音を合図に本堂を目指して113段の石段をはだしで駆け上がりました。そして本堂の中につり下げられた長さ5メートル余りの綱に飛びついて、大きな鰐口をめがけて懸命によじ登り、無病息災を願いました。「わっしょい」というかけ声とともによじ登る姿に、見物客からは声援や拍手が送られました。

01 山火事にご注意ください

空気が乾燥し、強風が吹きやすい時期は、山火事が発生しやすくなります。小さな火でも、枯れ草や落ち葉に燃え広がり、大きな被害につながるおそれがあります。山林やその周辺では、たき火や野焼きをしない、たばこの投げ捨ては絶対にしない、火の使用後は完全に消火するなど、火の取り扱いには十分ご注意ください。一人ひとりの心がけが、貴重な自然と地域の安全を守ります。皆さんのご理解とご協力をお願ひいたします。

問 総務課総務係 TEL 0241-42-2112

02 住宅や倉庫など家屋の滅失(取り壊し)届書について

建て替えや老朽化などにより住宅や倉庫など家屋の一部または全部を滅失(取り壊し)された場合「家屋滅失届書」により総務課税務係まで届け出をお願いいたします。

家屋の固定資産税は毎年1月1日現在の状況に基づいて課税され家屋の滅失は主に家屋滅失届書や法務局での滅失登記により税額算定に反映されます。家屋滅失の届け出がいただけない場合次年度以降の税額算定に影響があるので、届け出のし忘れにご注意ください。



◇家屋滅失届書用紙について

- 用紙は税務係窓口に用意しております。
(「柳津町Webサイト」→「税金について」からも用紙をダウンロードできます。)

問 総務課税務係 TEL 0241-42-2113

03 所得税基礎控除の見直し等について

国税局では、年末調整や事業者のデジタル化に関する様々な情報を発信しております。

年末調整における変更点や電子化の方法、源泉所得税の納付手続き、源泉徴収票のオンライン提出など、事務の効率化に役立つ内容をまとめています。

また、マイナンバーカードの有効期限を過ぎると、健康保険証としての利用ができなくなるため早めの手続きが必要です。各項目の詳細は、下記二次元コードからご確認ください。



▲年末調整特設ページ



▲手続きの電子化



▲キャッシュレス納付



▲オンライン提出



▲マイナンバーカード

問 会津若松税務署法人課税第一部門 TEL 0242-27-4311 ※音声案内に従い「2番」を選択してください。

入場無料

開館9:00～16:30(最終入館16:00)

**清まコリ 2/7(土)
in冬まつり**

～寒くなったら、美術館でゆっくりしよう～

ワークショップ「孔版で木製コースターブル」&筑波大生によるイベント

アートテラスも冬まつり仕様に！入場特典もあるかも！？

※詳細は美術館HP、各種SNSにて

**日曜
美術
部**

水墨で雪景色を描こう

2/15(日) 10:00～12:00
13:00～16:00

参加費無料・予約不要・出入り自由

斎藤清も
描いてます。



協力隊日記

1/1 はじめての
七日堂裸詠り



【募集】あなたの斎藤清の記憶を、教えてください

みなさんは、斎藤清先生との思い出はありますか？

先生が雪を求めて柳津町に毎年スケッチに訪れるようになったのは、1967年頃からでした。その後、1987年に現在のアトリエに居を移し、90歳で亡くなるまでを柳津で過ごします。先生と柳津町民の関わりは、記録として残されたものが少なく、みなさんとの会話の中でわかることもたくさんあります。その記憶は、今後、斎藤先生の姿を後世に正しく伝えていく上で大切な資料になります。先生について覚えていたことがありますたら、どんな些細なことでも構いませんので、美術館までご一報いただけますと幸いです！

担当:地域おこし協力隊 青山

美術館通信
Vol. 58
2026.02

やなしの町立
斎藤清美術館
〒969-7201
柳津字下平乙187
☎024-42-3630

◆控除に関する書類(書類がない場合、控除を受けることができませんのでご注意ください。)

控除の種類	必要書類	備 考
医療費控除	医療費控除の明細書	個人ごとに合計金額をまとめてください。
	医療費通知(医療費のお知らせ)	
社会保険料控除	国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料などの支払額を証明する書類	年金から差引の場合…公的年金の源泉徴収票 金融機関窓口等で納付の場合…領収書 ※令和7年1月～12月に実際に支払った分のみ該当します。領収日ご確認ください。
	※納税通知書や保険料額決定通知書は、証明書類になりますのでご注意ください。	領収書等を紛失した場合…納付額証明書 ・国民健康保険税……………総務課税務係 ・介護保険料……………町民課住民福祉係 ・後期高齢者医療保険……………町民課保健衛生係
	国民年金保険料の控除証明	日本年金機構から送付されたもの
	その他社会保険料の領収書など	各健康保険組合の任意継続保険料など
	掛金払込証明書など	各保険会社から送付された証明書・ハガキ ※紛失された場合は、各保険会社にお問合せください。
小規模企業共済等掛金控除		
生命保険料控除		
地震保険料控除		
障害者控除	身体障害者手帳 療育手帳 精神障害者保険福祉手帳	令和7年12月31日時点で手帳が交付されている場合に該当します。 ※扶養する場合もお持ちください。
配偶者特別控除	配偶者の所得がわかるもの	配偶者の令和7年分の源泉徴収票など
寄附金控除	寄附金の受領書・寄附金控除に関する証明書など	ふるさと納税のワンストップ特例の申請をされた方が申告書を提出する場合、ワンストップ特例が無効となります。

◆その他

・所得税の予定納税をしている方…………予定納税した金額がわかる書類をお持ちください。

●下記のいずれかに該当する場合は、税務署での申告をお願いします。

- ・住宅借入金等特別控除が初回 ・株式等の譲渡所得、先物取引の所得がある
- ・土地や建物の売買に伴う譲渡所得がある ・総合課税の譲渡所得がある
- ・雑損控除がある ・令和6年分以前の確定申告
- ・青色申告(作成済の申告書の預かりのみは町会場でも可能) ・消費税の申告

確定申告等の様式・手引き等のダウンロードは、国税庁Webサイトからできます。

WebサイトURL : <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/syotoku/r07.htm>

問 総務課税務係 TEL 0241-42-2113

04 令和7年分 申告相談の持ち物 確認表

令和8年2月9日(月)から令和7年分の申告相談が始まります。「町県民税・所得税の申告相談・確定申告日程表」をご覧ください。

また、申告相談にお越しの際は、下記の持ち物を事前に確認し、忘れずお持ちください。

【日 程】

西山支所 令和8年2月9日(月)～2月16日(月)

本 庁 令和8年2月18日(水)～3月13日(金)

※3月1日(日)のみ休日受付

【受付時間】

午前の部 8:30～11:30

午後の部 13:00～15:30

※3月12日(木)は午後ののみの受付になります。

◆全員共通

- ・マイナンバーカードまたは本人確認書類…………扶養する親族がいる場合は、その方のマイナンバーカード(本人確認書類)も持参してください。
- ・通 帳……………所得税の還付がある場合に必要です。

◆前年度の所得に関する書類 ※該当する方

所得の種類	必要書類	備 考
営業所得		収支内訳表は税務係または国税庁のWebサイトからダウンロードができます。
農業所得	収支内訳表	収入と経費が分かる書類(帳簿、領収書など)
不動産所得		
利子・配当所得	収入と経費がわかる書類	支払通知書、特定口座年間取引報告書など
給与所得	令和7年分の源泉徴収票	源泉徴収票がない場合は、支払証明書や給与明細など、令和7年1月1日～12月31日の支払額がわかる書類
公的年金所得	令和7年分の源泉徴収票	令和8年1月中に年金機構等から送付されるもの。年金払込通知書や年金額改定通知書とお間違えのないようにご注意ください。
業務・その他雑所得		支払調書、領収書、個人年金の払込のお知らせなど
一時所得	収入と経費がわかる書類	一時金払込のお知らせなど
譲渡所得		売買契約書、領収書など

■会場	福島県立医科大学 福島駅前キャ
■会員登録	Zoom配信あり
会場参加	75名程度
※定員に達した場合は、Zoom視聴をご案内します。	どなたでもお申し込みいただけます。

■日時 令和8年3月12日(木)
 12時20分～18時10分
 (開場・受付開始 11時50分～)

■対象 基調講演、県民健康調査結果の報告、県民公開講座

■内容 放射線医学県民健康管理センターでは、福島原発事故後の県民の健康を見守るため「県民健康調査」を実施しており、2019(平成31)年より国際シンポジウムを開催し、調査の進捗と結果に関する情報の発信に取り組んでいます。今年度も次のとおり開催しますので、事前申込の上、ぜひご参加ください。

01 2026年福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウムのご案内

05 消防署からのお知らせ

ホームタンクからの漏洩事故が発生しています

近年におけるホームタンクからの危険物流出事故そのほとんどが防げた事故です！

ホームタンクからの危険物流出を防ぐポイント

- ①ホームタンクに錆(特に下部)や漏れはないかの確認をする。
- ②ホームタンクの固定状況や小分け用開閉レバーの状況、油配管などへの落雪による影響がないかどうかの確認をする。
- ③ホームタンクに注油する際やポリタンクに小分けする際にはその場を離れず、絶対に目離さない。

このことに注意して危険物流出事故を防ぎましょう!!

《災害情報等案内サービスの電話番号が変更となります!!》

Q：電話番号は何番になるの？

A：【変更前】0242-93-6119 → 【変更後】050-5536-5054

Q：いつから？

A：令和8年3月9日から変更になります。

※変更前の番号はご利用できなくなりますのでご注意ください。

問 火事・救急・救助は119番へ！ 会津坂下消防署 柳津出張所 TEL 0241-42-2150

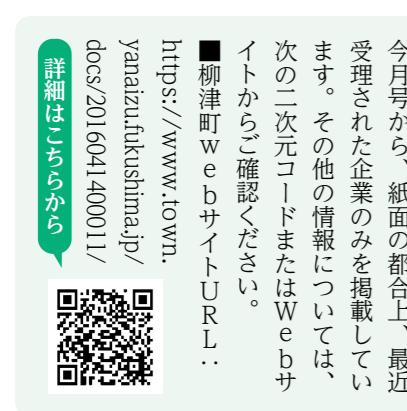
06 県立宮下病院からのお知らせ

高血圧症について

福島県立宮下病院 内科 秦 慧

高血圧症とは上の血圧が140以上、もしくは下の血圧が90以上の場合を指します。日本では3人に1人が高血圧症と言われる時代ですから、まさに国民病です。血圧が高いまま放っておくと脳卒中、心筋梗塞、慢性腎臓病など様々な病気にかかりやすくなることが知られています。

血圧を良い状態に保つ第一歩は、ご自宅等での「普段の」血圧を知ることです。これは家庭血圧と呼ばれており、治療が必要かどうかを見極めるのに大変重要な情報源です。また、生活習慣の改善も大事です。例えば、塩辛いものを多く摂り過ぎると血圧が上がりやすくなりますので、調味料の使いすぎなどには注意しましょう。



求人者名	明光ビルサービス株式会社
勤務地	①柳津町(柳津西山地熱発電所)※週3日 ②三島町(東北電力(株)只見川ダム管理事務所)※月1回
職種	清掃員
雇用形態	アルバイト { ①柳津町: 週3日(月・水 7:30～14:30／金 7:30～9:30) ・パート { ②三島町: 毎月1回(第1土曜日 8:00～16:00)
雇用期間	随時～1年毎に更新
応募資格	年齢不問／学歴不問／普通自動車免許(必須)※車通勤必須
給与・賃金等	時給 1,200円
福利厚生・待遇	労災保険制度／産休育休取得事例あり／転勤なし
休日休暇	勤務日(毎週月・水・金曜日、毎月第一土曜日)以外
問合先	TEL 022-221-8933 若松

求人者名	株式会社東北装美 会津事業所	有限会社佐々木電機商会
勤務地	坂下厚生総合病院(会津坂下町)	柳津町
職種	清掃員	電気工事
雇用形態	アルバイト・パート 8:00～17:00(7.5H)日数応相談	①正社員 ②アルバイト・パート
雇用期間	期間の定めなし	期間の定めなし
応募資格	年齢65歳まで(定年)(応相談)	高卒以上／資格不問
給与・賃金等	時給 1,050円～	①正社員 月給 200,000円～ ②アルバイト・パート 日給 9,000円
福利厚生・待遇	雇用保険制度／労災保険制度／健康保険制度 厚生年金制度／転勤なし／各種補助金制度あり	雇用保険制度／労災保険制度／健康保険制度 厚生年金制度／退職金共済加入
休日休暇	シフト制(応相談)	土日祝休み(土曜日は隔週(第2、第4土曜)休み)
問合先	TEL 0242-26-2717 穴澤	TEL 0241-42-2008 佐々木

2月行事予定カレンダー（下段：休日救急診療当番医）

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
坂下厚生総合病院 (会津坂下町) TEL0242-83-3511			乳児健康相談／銀山荘(9:30～) 健幸クラブ(柳津)／銀山荘(10:00～)		会津やないづ冬まつり／道の駅会津柳津(10:00～)	
8	9	10	11 建国記念日	12	13	14
寿松堂渡辺医院 (会津坂下町) TEL0242-83-3125			金山町国保診療所 (金山町) TEL0241-54-2031			
15	16	17	18	19	20	21
荒井医院 (会津坂下町) TEL0242-83-2224			1歳6ヶ月児・ 2歳児健診／ 銀山荘(13:00～) 健幸クラブ(西山)／ ゆきげ館(10:00～)			
22	23 天皇誕生日	24	25	26	27	28
星医院 (会津坂下町) TEL0242-83-2136	吉川医院 (会津美里町) TEL0242-56-3358		西山温泉芸能鑑賞会[西山寄席] ／せいざん荘(11:00～) 3歳児健診／ 銀山荘(13:00～) 授業参観・懇談会・中学校保護者説明会／西小(13:00) 健幸クラブ(西山)／ ゆきげ館(10:00～)			
<p>※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は、当日は通常診療は行わず、急患の方だけを診察いたします。 また、救急告示病院ですので、当番日以外でも急患の方は診察いたします。 ※各医院の都合により、当番が変更になる場合がありますのでご了承ください。</p>						

風 痛 し 蒼 き 二 日 月 七 日 堂	鰐 口 へ	去年今年折目の深き新国旗	心身の健全誓ふ余年今年	忘却の済に沈みて去年今年	去年今年迎えて頂く年一つ	飯谷より	去年今年夢は貫き如く成り	健やかに	柳津ひさご吟社一月例会	兼題「去年、今年」
明 水	美 作	由 美 子	桃 女	江 津 子	み は る	美 世	泰 花	範 人	花	柳津ひさご吟社一月例会

戸籍の窓（12月届出分・敬称略・掲載可能者のみ）

■ご逝去

阿 部 憲 一	83	(岩坂町)
管 家 アイ子	99	(門前町)
岩 佐 豊 子	81	(野老沢)
目 黒 善 人	85	(野老沢)
鈴 木 利 弘	88	(大成沢)

2月の納期限は3月2日(月)です
【口座振替引落日：2月25日(水)】

固定資産税	4期	総務課税務係 TEL0241-42-2113
後期高齢者医療 (普通徴収)	7期	町民課保健衛生係 TEL0241-42-2118
住宅使用料	2月分	建設課建設係 TEL0241-42-2117
農集排・林集排・ 簡易排水使用料	2月分	建設課上下水道係 TEL0241-42-2117

柳津町は納税完納推進の町です

納税により、皆さんの暮らしが成り立っています。
納期限内に納めましょう。

※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。
問 総務課税務係 TEL0241-42-2113

有料広告を掲載しませんか？

町では、「広報やないづ」および「柳津町ホームページ」等への有料広告を募集しています。
掲載を希望する場合には、下記までお問合せください。

問 みらい創生課みらい創生係
TEL0241-42-2447

ご寄附（12月分・敬称略・掲載可能者のみ）

■柳津町へ

一般寄附

株式会社サンライズ



一般寄附（企業版ふるさと納税）

株式会社シモン

■町社会福祉協議会へ

ご遺志

阿 部 武 弘 (岩坂町)

管 家 和 哉 (門前町)

目 黒 善 史 (諏訪町)

一般寄附物品等

会津郵便局長会 会津北部会

【ボックスティッシュ 60個入 1箱】

募金（義援金等）

町内各世帯

歳末助け合い募金

柳津町赤十字奉仕団

歳末助け合い募金

会津信用金庫柳津支店

歳末助け合い募金

柳津町役場職員

歳末助け合い募金

柳津町社会福祉協議会職員

歳末助け合い募金

柳津町のアプリ・SNSをぜひご利用ください！

やないづ防災行政アプリ	やないづ防災行政メール配信	柳津町公式LINE	柳津町公式Instagram	広報誌配信アプリマチイロ (左 Android、右 iOS)	

地域おこし協力隊通信

YANAIZU

vol.5

町内で活動する地域おこし協力隊の取組を紹介するコーナー「地域おこし協力隊通信」。協力隊員の活動の様子や地域の皆さんとの交流、日々の想いなどを、お届けします。

柳津に新しい風を運ぶ協力隊の姿に、ぜひご注目ください！



町の林業を再生・発展させるために活躍中！

協力隊員プロフィール



氏名：高鷲 淳一

着任時期：令和7年4月

出身地：東京都北区

活動内容：林業の後継者育成



自己紹介



こんにちは！林業の後継者育成を担当として活動している地域おこし協力隊の高鷲です。東京都東村山市から移住しましたが、前職は森林管理署でしたので、北海道から東北・関東地方まで勤務しました。福島県も通算5年住んでいたので身近に感じています。現在単身赴任16年目で休日は家族のいる東京へ帰ったりしています。

元々林業の仕事をしたかったので、本格的に林業ができる地域おこし協力隊の募集を知り、応募しました。

活動レポート



▶活動内容



▲高性能林業機械研修の様子

普段は、受け入れもとである杉原造材の伐採現場で見習いをしており、林業に必要な資格を取るための講習を受けるなどしています。

今まで行政の立場で林業の現場を見てきましたが、実際にチェーンソーを使って木を伐つたり、機械を運転・操作することなどなかったので、一から覚えることばかりでした。また、林業の経営的なことも学ぶ必要があるため、取り組むべき課題は山のようにあります。

▶これからのこと

昨年は米の高騰が問題になり、農業従事者の高齢化が懸念されています。林業はもっと深刻で、林業従事者や製材所がどんどん減少しています。地方で豊かに暮らすためには、農業や林業を基盤とした産業を成り立たせることが重要です。このままだと人口の流出は止まりません。

地域の林業を持続させるためにも、森林という資源を活用し、若い人が就業できる環境を整えて行きたいと思っております。これからもよろしくお願ひします。



▲林業を感じていただける活動も実施